

## 令和5年度 文化財に関する事業の実施状況について（第3四半期）

### 1. 文化財保護審議会の開催状況について

(1) 令和5年度第2回文化財保護審議会（令和5年12月22日開催）

#### 【審議案件】

豊島区文化財の登録について（答申）

■ 候補物件：有形文化財（考古資料）

染井遺跡（ソシエ駒込第二地区）出土遺物

豊島区文化財の指定について（答申）

■ 候補物件：豊島区登録有形文化財（建造物）

婦人之友社社屋

### 2. 豊島区文化財の総登録・指定件数について

（単位：件）

種類	有形文化財	無形文化財	民俗文化財		史跡	名勝	天然記念物	合計
			無形	有形				
指定	10	0	3	2	1	0	0	16
登録	363	4	0	2	0	0	0	369

※令和5年12月31日現在

### 3. 埋蔵文化財試掘・確認調査及び本発掘調査の実施状況について

(1) 試掘・確認調査実施件数：3件（令和6年10月～12月実績）

(2) 本発掘調査の実施状況

① 旧感応寺境内遺跡

場 所 目白3-8-14

原 因 集合住宅

調査対象面積 168㎡

現地調査期間 令和5年11月9日～12月5日

調査の成果 発掘調査では、幅が約6mある大型の溝状遺構が2条、南北に調査範囲を突っ切るようにして検出された。また、これに直交して、やや

新しい時期の小型の溝状遺構が1条検出されている。出土遺物などから、いずれも江戸時代の溝と推定される。

調査した敷地を含む一带は、江戸時代の前期から譜代大名である安藤家(但馬守もしくは対馬守)の拝領上屋敷があったが、天保5(1834)年に感応寺の境内となった。感応寺は天保12年に廃寺となり、その後この場所は小出伊勢守(丹波園部藩)の拝領下屋敷の一角となる。発見された溝が構築された時期や溝の性格などの詳細については今後の整理作業により明らかにしたい。

## ② 巢鴨遺跡

場 所 巢鴨4-22-8

原 因 商店街振興組合事務所

調査対象面積 6㎡(エレベータ部のみ)

現地調査期間 令和5年12月18日～20日

調査の成果 アジア・太平洋戦争の末期に罹災した際の瓦礫に覆われて、明治時代の物と推定される大谷石ろうそく積みの建物基礎の一部が検出された。さらにそれより古い時代の整地層、もしくは大型の遺構の埋め戻し層の一部が検出されている。この土層からは江戸時代後期の遺物が出土しており、この頃に地下室の掘削や土採り、埋め戻し整地といった比較的大規模な地業が行なわれたことが推測される。調査面積、掘削深度が限られていたが、江戸時代から明治時代にかけての中山道沿いの町屋の痕跡がよく遺存していた。

## 4. 文化財普及啓発事業の実施について

～東京文化財ウィーク企画事業・としま文化の日事業～

「文化財の中で文化財を知るVol3」

### 【開催概要】

重要文化財である自由学園明日館講堂を会場に、豊島区内に所在する文化財を紹介することで文化財に対する理解を深め、併せて文化財の保護について普及と啓発を図ることが目的。

「東京文化財ウィーク」事業の一環として令和3年度から開催している。

区内発掘調査の成果から出土遺物(雑司が谷遺跡)の展示を行ったほか、区内のするパネル展示を行うとともに、文化財に対する理解をより深めてもらうための体験ブースも設置した。

主催：豊島区教育委員会 共催：自由学園明日館

※広報としま（区広報紙）、区ホームページ、区公式X（旧Twitter）、自由学園明日館公式X（旧Twitter）、区公式Instagram、東京都ホームページ等にて周知を行った。

## 【開催期間】

令和5年11月15日（水）～11月25日（土）

（全11日間。期間中は休館無し） 展示時間 10：00～16：00

総来場者数：1,885名（前年度比：368名増）

## 【会場】

自由学園明日館 講堂（西池袋2-31-3）

## 【イベント内容】

### 1. 展示コーナー

#### （1）出土遺物展 「雑司が谷のおもてなし」

雑司が谷遺跡での出土遺物を中心として、雑司が谷地域の発掘調査で出土した考古資料を展示。出土した遺物を通して江戸時代の雑司が谷鬼子母神の門前町の様子などを紹介。



#### （2）パネル展示「庚申塔にみる庶民の祈り」（庚申塔30基）

豊島区登録文化財のものと、未登録のものを合わせた全48基の庚申塔のうち、地域ごとにおもなもの（全30基）を取り上げて紹介。また、庚申の年に縁のある富士信仰に関係すると思われる猿の石造物（長崎富士塚出土）を展示。

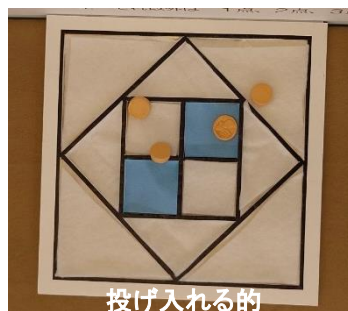


## 2. 体験ブース

### 「泥面子であそぼう！」

区内から出土した江戸時代の玩具である「泥面子」複製品を使って、現代風にアレンジした的当てゲームを体験できるコーナー。

「としま遺跡調査会」の普及啓発事業と連携して実施。同会より、プレゼントに使用する「泥面子」の複製（150個程度）やカード、泥面子に関する説明パネルの提供を受けた。



## 3. 建造物見学会

### 「自由学園明日館と婦人之友社社屋をめぐるツアー」

実施日：11月19日（日）14時～16時（総参加者数：28名）

当審議会内田委員を講師に招き、「自由学園明日館」「自由学園明日館講堂」「婦人之友社社屋」3件の文化財建造物を巡るガイドツアーを実施。

